

アーティストレジデンス in 平戸

Artist Residence in Hirado

開催期間 2024年12月07日Sat.~12月28日Sat.



展示会場 旧平戸城下町(商店街)・平戸城

Artist Workshop



主催 (一社)平戸観光協会 tel.0950-23-8600

共催 平戸市 協力 (公財)松浦史料博物館・九州大学地域政策デザインスクールOBOG

2024 Artist

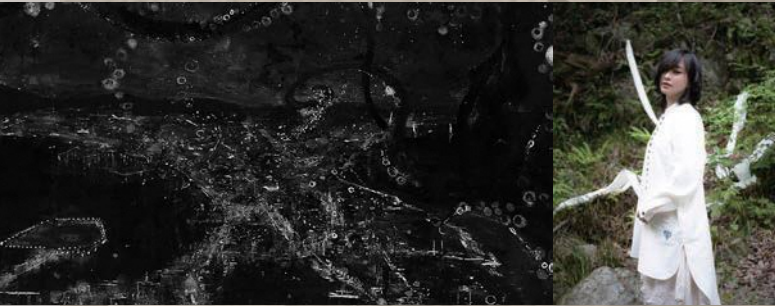
長嶋祐成 YUSEI NAGASHIMA

魚譜画家。1983年生まれ。京都大学で現代思想を専攻、卒業後は服飾専門学校でクリエイティブを学ぶ。アーティストブランドにてアシスタント勤務の後、広告・コミュニケーションの業界へ転職し7年間ディレクターを務める。2016年4月より石垣島へ移住し、画家を本業として活動。著作に『きりみ』『THE FISH 魚と出会う図鑑』(ともに河出書房新社)。作品展開催のほか、水族館・博物館をはじめ各所への作品提供を行なっている。



田村綾海 AYAMI TAMURA

アーティスト。東京都市大学特別研究員。長崎県出身。旅をしながら自然のサイクルや文化、地域の人々の想いに耳を傾け、その地域の「100年後の未来」を描いている。彼女の作品には、その土地の廃材から作られた絵の具が使われており、素材によって異なる質感、色、匂い、経年変化が感じられる。この「廃材から描く」方法は、素材が持つ歴史や文化、背景を深く想像させるための彼女の表現手法である。彼女の作品への理解を深めることは、素材の本質を理解することにつながり、私たちを取り巻く環境が常に変化していること、それを理解する重要性を伝えている。



陳飛豪 CHEN, FEI-HAO

1985年生まれ。文章を書くこと、コンセプチュアルな写真や動画を用いることを得意とし、歴史や文化、社会の変化に関するさまざまな問題を解釈し、画像をインスタレーションやビデオ、文学などのメディアと組み合わせて、異なるメディア間の融合の可能性を探っている。今回は、日本統治時代から台湾でも伝承されている能楽と鄭成功一族を描いた小説を題材に、台湾と日本のつながりを示す映像作品を、平戸オランダ商館と平戸城見奏櫓で展示する。



Exhibition



展示会場

陳飛豪
平戸オランダ商館
期間:12/1(日)~1/5(日)
時間:8:30~17:30 入場料:有料

Work Shop

岡部千枝ワークショップ
平戸オランダ商館
日時:12/21(土)18:00~19:00
参加料:無料

展示会場

長嶋祐成
平戸城見奏櫓1F
期間:12/7(土)~12/28(土)
時間:8:30~17:30
入場料:無料

展示会場

陳飛豪
平戸城見奏櫓2F
期間:12/1(日)~1/5(日)
時間:8:30~17:30
入場料:無料

Work Shop

長嶋祐成ワークショップ
按針の館2F
日程:12/7(土)・12/8(日)
時間:11:00~12:30
参加料:無料

Work Shop

田村綾海ワークショップ
按針の館2F
日程:12/14(土)・12/15(日)
時間:11:00~12:30
参加料:無料

展示会場

田村綾海
按針の館2F
期間:12/7(土)~12/28(土)
時間:9:00~17:00
入場料:無料

※ワークショップは各回定員15名、申込期限がありますので、お早めにお申込みください。
平戸観光協会 <https://www.hirado-net.com/>
tel.0950-23-8600 mail: info@hirado-net.com